

さらなる協働のまちづくりのために

平成17年度・那覇市の財政

平成17年度の予算は、国と地方の税財政のあり方を見直す三位一体改革の2年目に当たり、地方交付税や臨時財政対策債が減少するなど、厳しい財政状況が続きました。

平成17年度においては、各部署による主体的な予算編成を進める観点から、初めて枠配分方式による予算編成を導入しました。このことにより、これまでになく大幅な事務事業の見直しが行われました。そのような中にも、子どもがすくすく育つ環境づくり、「市民との協働による住みよいまちづくり」、「市民の健康と福祉および教育」などの分野については、基本的な市民サービス確保の観点からできる限りの配慮をし、事業の執行を行いました。

その結果として、平成17年度決算は、一般会計と特別会計の合計で歳入が1,779億6,911万円で、歳出が1,756億4,523万5千円となり、歳入歳出とも前年度より減額となっており。また、歳入総額から歳出総額を差し引き、さらに事業の繰り越しに伴い翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額(純剰余金)は、18億8,237万円で、前年度と比べ4億9,532万4千円の減となりました。財政の健全性を示す、経常収支比率は、88.2%

となり、前年度に比べて1.4ポイント好転しました。これは、自主財源である市税の増、地方譲与税、地方特例交付金等の増により、経常一般財源が8億5,370万9千円の増となったこと、経常経費充当一般財源が、人件費△18億2,980万4千円、維持補修費△1億2,282万1千円、繰出金△3億3,939万円の減となったことによるものです。

また、公債費比率は16.7%と、前年度に比べて0.1ポイント低くなり改善されていますが、今後、市営住宅及び小・中学校の建替などの旺盛な財政需要が続くことから、さらに財政の健全化を推進していく必要があります。

平成17年度において、「子どもがすくすく育つ環境づくり」の分野では、育児が困難な家庭を訪問し、育児・家事の援助や指導を保健師・保育士などが直接行う「育児支援家庭訪問事業」や子育てに関する情報交換や悩み相談が気軽にできる場を提供する「つどいの広場事業」などの新規事業を行いました。また、認可外保育施設の児童の処遇改善を図るため、保育の指導・支援を行う、保育士の派遣を昨年度に引き続き行いました。

「市民との協働による住みよいまちづくり」の分野では、市民の意見や要望を把握し、市民の意思が市政に

的確に反映されるよう「市民との協働『出前トータル事業』」に取り組み、「協働のまちづくり事業」など、市民参加の市政運営を推進しました。また、「市民の健康と福祉および教育」の分野では、「健康な21」に基づき、推進体制づくりと生活習慣予防や介護予防などの啓発活動を行いました。学習意欲の向上や確かな学力の育成を図る「ネットワーク配信コンテンツ活用推進事業」や不登校児童生徒を支援する「学校サポートチーム支援員活用事業」を実施しました。老朽校舎

の解消については、松川小学校や城東小学校の校舎の改築を行いました。前述の3分野のほか、市民の皆様の負託に応えていくため、本市といたしましては、事業の大胆な見直しなど行財政改革を進めてきました。平成18年度は、地域住民、自治会の皆様から意見を承りながら、まちづくりの課題や展望を市民と市役所が協働する市政運営の基本をつくっていきます。

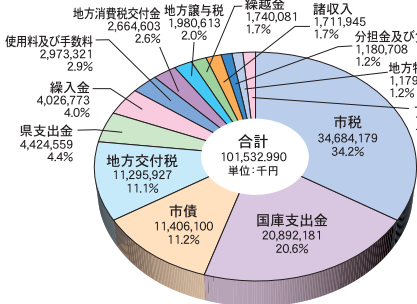
一般会計及び特別会計決算総括表

区 分	歳入決算額	歳出決算額	実質収支額 (純剰余金)
一般会計(1)	101,532,990	100,043,821	1,208,310
特別会計(2)	76,373,920	75,601,414	674,060
特別会計内訳			
土地区画整理事業	4,382,891	4,245,039	39,406
国民健康保険事業	32,238,570	32,078,991	159,579
老人保健事業	24,402,775	24,607,856	△205,081
市街地再開発事業	178,142	177,910	232
介護保険事業	15,171,542	14,491,618	679,924
合 計 (1)+(2)	177,906,910	175,645,235	1,882,370
対前年度増減額	△21,405,325	△10,930,439	△495,324

一般会計歳入及び歳出

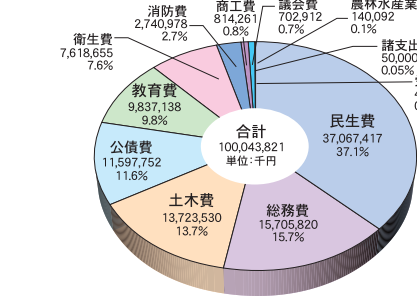
歳入

このようなお金が入りました。



歳出

このような目的で使いました。



歳入

歳入総額	101,532,990
市税	34,684,179
国庫支出金	20,892,181
市債	11,406,100
地方交付税	11,295,927
県支出金	4,424,559
繰入金	4,026,773
使用料及び手数料	2,973,321
地方消費税交付金	2,664,603
地方譲与税	1,980,613
繰越金	1,740,081
雑収入	1,711,945
分担金及び負担金	1,180,708
地方特例交付金	1,179,204
財産収入	555,411
国庫提供施設等所在市町村助成交付金	294,090
自動車取得税交付金	194,753
利子割交付金	116,949
配当割交付金	54,554
株式等譲渡所得割交付金	53,104
富留金	52,953
交通安全対策特別交付金	50,982

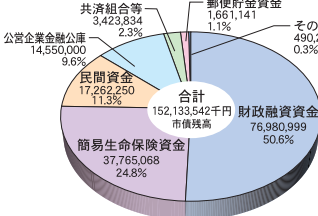
歳出

歳出総額	100,043,821
民生費	37,067,417
総務費	15,705,820
土木費	13,723,530
公債費	11,597,752
教育費	9,837,138
衛生費	7,618,655
消防費	2,740,978
商工費	814,261
議会費	702,912
農林水産業費	140,092
諸支出金	50,000
労働費	45,266

市債残高(企業会計含む)

市債残高

このような所からお金を借りています。



市民一人当たり行政経費及び市税負担額(一般会計)

市民1人当たり行政経費

320,227円

市民1人当たり市税負担額

111,020円

借入先	金額
財政融資資金	76,980,999
簡易生命保険資金	37,765,068
民間資金	17,262,250
公営企業金融庫	14,550,000
共済組合等	3,423,834
郵便貯金資金	1,661,141
その他	490,250
合 計	152,133,542

区 分	金額(円)
市民1人当たりの行政経費	320,227
議会費	2,250
総務費	50,272
民生費	118,648
衛生費	24,386
労働費	145
農林水産業費	448
商工費	2,606
土木費	43,927
消防費	8,774
教育費	31,487
公債費	37,123
諸支出金	160
市民1人当たりの市税負担額	111,020

那覇市・福州市友好都市締結25周年記念訪問団 11/22(水)~11/26(日) 募集中 ☎861-5195 平和交流・男女参画室

ラシーマ

フロントにて親切、丁寧 わかりやすく説明します 効率の図られた安心工場

フロント

「ラシーマに車検を入れてよかった!」と、お客様に喜んでいただくこと、それが私たちにとって最高の喜びです。お客様の笑顔のために、まずご要望はきちんと聞き、そして、ご希望に応えられるように努力しています。また、いつも笑顔で、まごころ込めた対応をご提供できるよう、日々努力しています。

サービス

「正確・手早く・わかりやすく」をモットーに、私たち整備士がお客様のニーズやお車の使用状況に合わせた整備内容をご提供します。お車をきちんと整備することはもちろんのこと、お客様にご納得のいただけるような説明を心がけています。整備に関する質問ならおまかせください!

検査員

「安心をお持ち帰りいただきたい!」お客様の車が安心して乗れるように、保安基準に適合するようにまごころ込めて一台一台丁寧にチェックしています。私たちは、お客様の車の安心を第一に考えています。

車検料金表

- 軽自動車 48,135円 (ムーブ、ワゴンR、ミラなど)
- 小型乗用車 65,480円 (スターレット、マーチなど) ※重量1t以下
- 中型乗用車 78,080円 (マークII、ローレルなど) ※重量1t~1.5t

↓ワゴン・ワゴンR割引↓

同時入庫割引	2,100円
代車無し割引	2,625円
郵送料割引	525円
保険割引	1,050円
予約割引	3,150円
新車初回割引	2,100円
洗車無し割引	1,050円
紹介割引	2,100円
12ヶ月割引	3,150円
H/S調整割引	3,150円

※リサイクル料金は別途必要です。

ラシーマは講演活動を通して青少年の健全育成に貢献しています!

「自分の中にいつも目標をもち、あきらめなければ夢は叶う」というメッセージを発信する講演活動をしています。よい良い社会をつくっていくために、これからの時代を担う若者たちには自分で限界をつくらず、夢に向かって歩んでほしいと願っています。

土日営業 (祝祭日のみ休み)

営業時間 am 8:30~pm 6:00

電話 098-946-6280 <http://www.rasi-ma.co.jp>